山口県牛肉品評会で長門からの出品牛が最優秀賞を受賞

長門農林事務所畜産部
平成23年２月10日

品質の優れた山口県産牛肉をＰＲし、ブランド力向上につなげるために開催された牛肉品評会で、長門市油谷の花岡敬太郎さんの出品牛が最優秀賞を受賞しました。

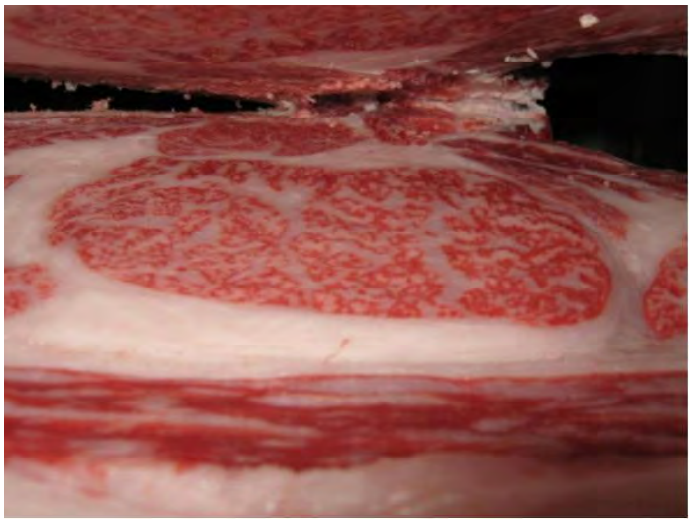
この牛肉品評会は県有種雄牛を交配した県内産黒毛和種を対象として平成21年度から開催されており、今回は、県内から23頭の肥育牛が出品されました。

花岡さんの出品牛は、県の基幹種雄牛「東平福」を交配した牛で、格付等級がＡ５、BMS No.９、枝肉重量429.2kg、ロース芯面積57cmという素晴らしい成績でした。

長門地域の出品牛は、県の共進会などでも優秀な成績を収めており、今回も長門地域の肥育牛の高い評価が伺われる結果になりました。

長門農林事務所としては、今後も飼養農家とともに生産技術の向上と長州ながと和牛のブランド力向上に取り組んでいくことにしています。

出品牛（旧人丸家畜市場）



最優秀賞の枝肉断面